

<h2>FRLユニット</h2>	形式 <h2>LUシリーズ</h2>
------------------	-----------------------

このたびは、KONAN製品をご採用いただきありがとうございました。  
機器の設置および、ご使用前にこの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。

### ■標準仕様

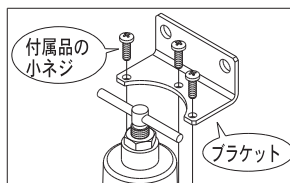
形式記号		LU21-04			LU2-08	
配管口径	8A	10A	15A	20A	25A	
	Rc1/4	Rc3/8	Rc1/2	Rc3/4	Rc1	
使用圧力	一次側 (IN)	Max. 1MPa				
	二次側 (OUT)	0.05~0.7MPa				
耐圧力		1.05MPa				
使用温度範囲		一般用：5~60℃/ 耐熱用：5~100℃				
構成機器	エアフィルタ	AF21-04			AF2-08	
	レギュレータ	RV21-04			RV2-08	
	ルブリケータ	OL21-04			OL2-08	
	圧力計	φ50 (目盛 0~1MPa)				
質量		2.1kg			4.0kg	

- 配管ネジはNPTも製作可能です。
- 上記仕様以外でご使用の場合は別途ご相談ください。

### 取付設置の前に

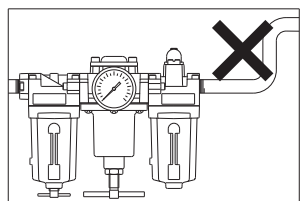
- 梱包を解いた状態で水やホコリのかかる場所に放置しないでください。
- 配管口のポリプラグは、配管施工時まで外さないでください。
- 圧力計及びブラケットの取付は、次の要領に従い配管前に実施してください。  
(圧力計は標準で付属されています。ブラケットはご指事項いた場合のみ付属されます。)

- (1) 圧力計の取付 → ユニット中央のレギュレータの取付口 (Rc1/4) の六角穴付プラグ (工具：六角レンチ呼び8) を取り外したうえで圧力計を取付けてください。  
● 圧力計の締付トルク7.8~12.7N・m
- (2) ブラケットの取付 → ユニット中央のレギュレータの小ネジ3本だけを外し、付属品の小ネジでブラケットを取付けてください。片締めを避ける為に交互に締付けてください。  
● 締付トルク0.98N・m



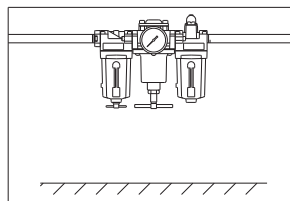
### 設置上の注意事項

- (1) 設置場所は——。  
● 空気源から出来るだけ離れて設置してください。また、FRLユニットとアクチュエータ間は、出来るだけ立上り管路の無いように設置してください。



- アルミを腐食させるような場所、海水、その他液体がかかる場所での使用は避けてください。

- (2) 取付方法は——。  
● 振動衝撃の多い場所への設置は避けてください。



- 空気の流れを、二次側から一次側へ逆流させるような回路の場合には、チェックバルブを並列に設置するか又は、チェック弁付をご使用ください。
- エレメントの保守点検の為、エアフィルタのボウルが外せるスペースをあけて取付けてください。
- 取付けはエアフィルタのドレン (水分) 排出口が真下になるように配管・取付けをしてください。

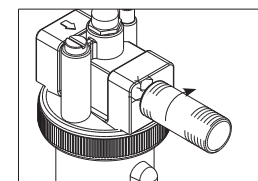
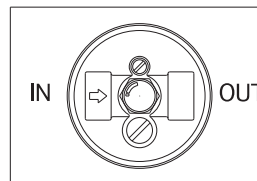
### 【保証について】

- 1.保証期間  
使用後12ヶ月、ただし納入後18ヶ月を超えない期間とします。
- 2.保証内容  
製品または、製品の故障部分が無償で取替え修理します。

### 3.保証免責事項

- 使用方法・取扱方法及び仕様条件が当該製品仕様を外れて使用することにより生じた損害。
- 天災地変など当社の責に起因しない災害により生じた損害。
- その他製造者の責任とみなされないことに起因する故障及び損傷。
- 納入製品の故障・不具合により誘発された損害。

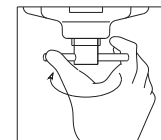
### 配管上の注意事項



- 配管の接続口を間違わないようにしてください。
- 配管材 (パイプ・チューブ) は呼び口径と同等、もしくは、それ以上のサイズのものをご使用ください。
- 配管材 (パイプ・継手) を接続する場合は必要以上にねじ込まないように、ご注意ください。(ねじ込山数：4~5山)
- 配管終了後はエアフラッシングを十分に行い、ゴミ・サビ・シール材クズ、油分等を取り除いてください。

### 使用上の注意事項

- (1) ドレンの排出は——。  
● エアフィルタのドレンコックハンドルを左に廻してください。ポウル内の圧力によりドレンが排出されます。



- (3) 圧力変動  
● 一次側の圧力変動により、設定圧力がわずかに変化することがありますので、正確な設定を必要とする場合は一次側の圧力変動を少なくしてください。  
● 詳細はカタログ (回路補器総合) の圧力特性グラフをご参照ください。

- (5) 滴下油量の調整は次のように行ってください。  
滴下油量の増大・・・チョウセツネジを左回転  
滴下油量の減少・・・チョウセツネジを右回転  
● 設置後初めて油を滴下させる場合は、しばらくの間、標準滴下より多くの油を滴下させてください。  
● 滴下油量調整後は、ロックナットを締めておいてください。

- 分解、組立要領は、裏面をご覧ください。
- お問合せ、ご不明点に関しては、最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

- (2) 圧力調整  
● 圧力計の針を見ながら所定の圧力に調整し、2~3回運転した後、所定の圧力になっているか確認してください。

- (4) ルブリケータ使用油は——。  
● JIS K 2213 添加タービン油 ISO VG 32・46相当品をお奨めします。なお、スピンドル油は使用しないでください。

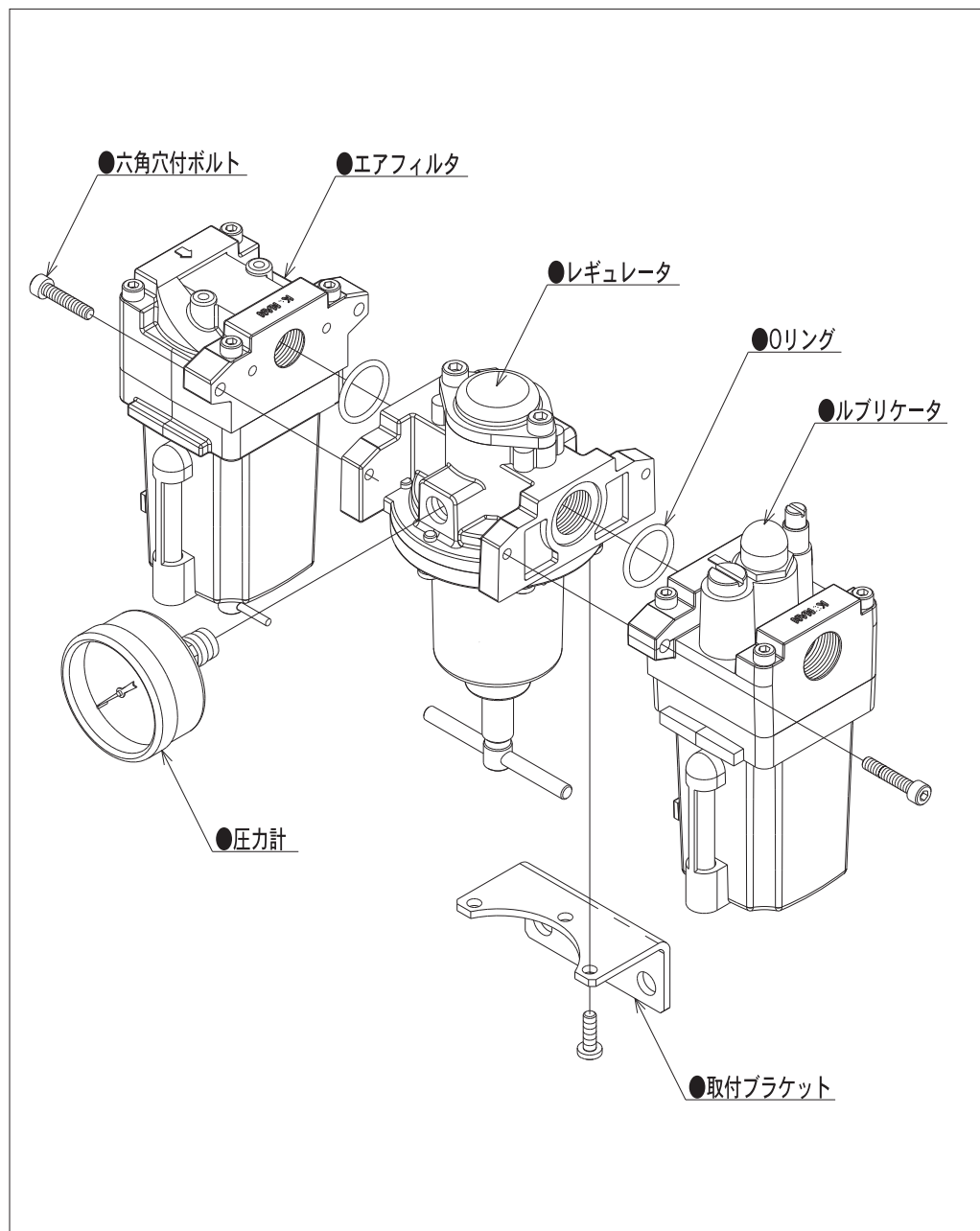
- (6) 給油は——。  
● 給油は、給油プラグを外し、給油口からオイルを入れてください。なお、作動中でも給油が可能です。  
● 給油は、回路の作動頻度から使用油量を算出し、定期的の実施されることをお勧めします。

### 甲南電機株式会社

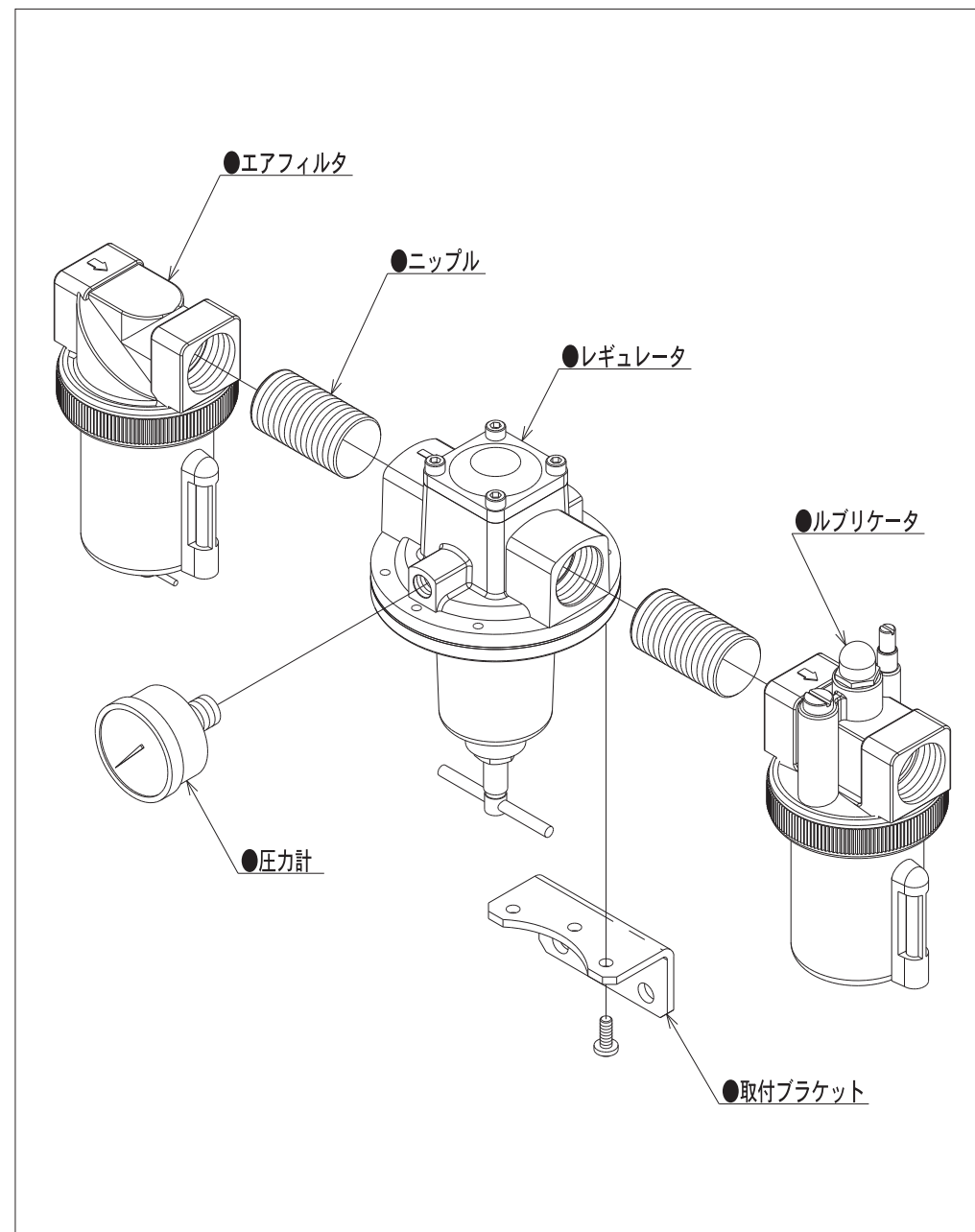
URL=<https://www.konan-em.com/>

東京支店	〒108-0014	☎03-3454-1711	東北営業所	☎022-215-1195
東京都港区芝4-7-8	芝サンエスワカマツビル		千葉営業所	☎043-305-1401
大阪支店	〒530-0012	☎06-6373-6701	北海道出張所	☎011-792-7451
大阪市北区芝田1-1-4	阪急ターミナルビル		名古屋営業所	☎052-581-6541
西部支店	〒732-0052	☎082-568-0071	金沢営業所	☎076-233-1411
広島市東区光町1-12-20	もみじ広島光町ビル		広島営業所	☎082-568-0071
国際部	〒663-8133	☎0798-48-5931	高松営業所	☎087-835-0411
	西宮市上田東町4-97		北九州営業所	☎093-541-0281

LU21-04



LU2-08



■ 構成各機器の取扱い（分解要領）については、別途各機器の専用取扱説明書をご要求ください。